

地球温暖化

日本の平均気温は100年間で約1.1℃上昇しており、最低気温が氷点下の冬日が少なくなるなどの変化が見られます。世界的にも気温は上昇して熱波や大雨・干ばつが増えており、生態系や水、食料、健康などに深刻な影響がはじめています。

特に20世紀後半からの気温の上昇は地球温暖化問題として認識され、人間活動による二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が主な原因である可能性が高くなっています。

気象庁は岩手県綾里、東京都南鳥島、沖縄県与那国島で二酸化炭素などの観測を続けており、観測船でも海上の大気と海水中の二酸化炭素などの観測を行っています。また、温室効果ガスの増加を仮定して100年後の気温予測も行っており、次のような可能性があると発表しました。

- ・気温は現在より2~3℃高くなり、北海道の一部では4℃程度上昇する。
 - ・温室効果ガスの排出量が多いほうが気温の上昇が大きい。
 - ・日本のほとんどの地域で雨または雪の量が増加し、北海道では雪の量が増える。
- 二酸化炭素を増やさないためには、次のような工夫が大切です。
- ・カーテンにより温度調節をしたり、冷房・暖房の温度を控めめにする。
 - ・電化製品を長時間使わない時はコンセントを抜く。
 - ・エコドライブを心がけたり、公共交通機関を利用する。



稚内地方気象台は北海道大学（山中康裕教授）などと協力して地球環境講演会を開催します。
楽しく学べる講演会ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

○テーマ：「海の小さな変化から、地球環境をみる

～海洋シミュレーションから地球の現在・過去・未来をさぐる旅～」

○日 時：平成24年2月11日（祝（建国記念の日））午後2時30分～午後4時30分

○場 所：稚内市立図書館 多目的ホール

○参加費：無料【申し込み先：電話 0162-23-6016・FAX 0162-24-5951】

※稚内地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>
※問い合わせ先 稚内地方気象台防災業務課（電話：0162-23-2679）

平成24年度 幌延町奨学生の募集

幌延町では、平成24年度に公立高校、専門学校の専門課程(専門学校)及び短大・大学(大学院)へ進学される方を対象に、奨学生を募集します。

学資の貸付を希望される方は、通学校的学校長と相談の上、教育委員会へお申込みください。

◇募集期間

平成24年2月1日～3月31日

※募集期間外でも受け付けますが、支給が遅れることがありますので、希望予定の方はお早めにお申込みください。

◇貸付額

高 校 生	月額10,000円
専 門 学 校 生	月額20,000円
大 学 (短大) 生	月額20,000円

◇貸付資格

申請日現在において幌延町民若しくは、幌延町民

の子弟であり、幌延町立の中学校より進学する予定の生徒であること。

◇提出書類

①奨学資金貸付申請書 ②学校長の推薦書又は成績証明書 ③身上申告書 ④申請者の住民票抄本 ⑤健康診断書

※①～③の用紙は、教育委員会総務学校グループに備えてあります。

お問い合わせ先

教育委員会総務学校グループ 電話5-1117